

商品名 一硝酸イソソルビド錠10mg「タイヨー」 医薬品基本情報

薬効	2171 冠血管拡張剤	一般名	一硝酸イソソルビド10mg錠
英名	Isosorbide mononitrate	剤型	錠
薬価	5.90	規格	10mg 1錠
メーカー	日医工岐阜工場	毒劇区分	

一硝酸イソソルビド錠10mg「タイヨー」の効能・効果

狭心症

一硝酸イソソルビド錠10mg「タイヨー」の使用制限等

1. 重篤な低血圧、心原性ショック、閉塞隅角緑内障、頭部外傷、脳出血、高度貧血、 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、ホスホジエステ ラーゼ5阻害作用を有する薬剤投与中、グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬 剤投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 低血圧<重篤な低血圧を除く>、原発性肺高血圧症、肥大型閉塞性心筋症、肝機能 障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

一硝酸イソソルビド錠10mg「タイヨー」の副作用等

1. AST上昇、ALT上昇、γ-GTP上昇、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 頭痛	記載場所	その他の副作用
3. 血圧低下、浮腫、熱感、頭重感、しびれ、食欲不振、腹痛、下痢、嘔吐、CK上昇 、クレアチニン上昇、筋肉痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. めまい、ふらつき、動悸、不眠、全身倦怠感、過敏症、発疹、そう痒感、胃もたれ 、腹部膨満感、鼓腸、口内乾燥、嘔気、ALT上昇、AST上昇、LDH上昇、B UN上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 症状が悪化、過度の血圧低下、起立性低血圧、頭痛、ショック、胎仔体重増加抑制 、出生仔体重増加抑制、出生仔生存率低下、発育遅延、分化遅延、メトヘモグロビ ン血症	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

一硝酸イソソルビド錠10mg「タイヨー」の相互作用

1. 薬剤名等：ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤

発現事象	降圧作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤はcGMPの産生を促進し、一方、ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤はcGMPの分解を抑制することから、両剤の併用によりcGMPの増大を介する本剤の降圧作用が増強	指示	禁止

2. 薬剤名等：グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤

発現事象	降圧作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤とグアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤は、ともにcGMPの産生を促進することから、両剤の併用によりcGMPの増大を介する本剤の降圧作用が増強	指示	禁止

3. 薬剤名等：アルコール

発現事象	血圧低下等が増強、過度の血圧低下	投与条件	-
理由・原因	血管拡張作用が増強	指示	注意

4. 薬剤名等：利尿剤

発現事象	血圧低下等が増強、過度の血圧低下	投与条件	-
理由・原因	血圧低下作用を増強	指示	注意

5. 薬剤名等：血管拡張剤

発現事象	過度の血圧低下、頭痛・血圧低下等の副作用が増強	投与条件	-
理由・原因	血管拡張作用が増強	指示	注意

6. 薬剤名等：硝酸・亜硝酸エステル系薬剤

発現事象	過度の血圧低下、頭痛・血圧低下等の副作用が増強	投与条件	-
理由・原因	血管拡張作用が増強	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』